

武漢事務所週刊ニュース（2013年10月19日～25日）

「大武漢」の歴史に悔いを残さない

唐良智市長が英国放送協会(BBC)の独占インタビューで、武漢の
ゴールデンタイムを語る

10月21日 長江日報

昨日の午前、唐良智市長が「武漢市民の家」で、イギリスの公共放送局・BBCの商業担当であるロバート・パストン記者による独占インタビューを受けた。BBCがインタビューの場所を特別に2020年武漢市全体の都市計画模型の前に設定したのは、転換期にある武漢経済の今後成長の方向性や発展の道筋に注目しているからである。

BBCによると、「1時間のドキュメンタリー番組「パストン in 中国—転換期にある中国経済」で、武漢と北京だけを取材し、そのうちの40分間は武漢についてご紹介します」との説明があった。当該ドキュメンタリーは年明けに全世界で放送する予定である。

1時間に及んだ取材の間、パストン記者は武漢が国家中心都市を建設する計画や資金確保などについて、鋭い質問を連発した。

「タイミングを計り、全力を注ぎ、チャンスをつかむことは都市管理における責任であり、「大武漢」の歴史上に悔いを残さないためでもあります。」「歴史的経験から見れば、武漢は必ず復興への道をたどる」と唐良智市長が述べた。